



後期高齢者医療制度 のお知らせ

Check! ▶ 特別徴収（年金からの天引き）の方の仮徴収について

保険料を年金から天引きすることを「特別徴収」と言い、年に6回、偶数月に保険料を納めていただきます。

ただし、保険料は前年の所得をもとに決定されるため、前年所得が確定する6月以降でなければ保険料の決定もできません。

そのため、保険料が決まる前の4・6・8月に納めていただく分につきましては、前年度の保険料をもとに算出した額を、仮の保険料として納めていただくこととなります。これが仮徴収です。



4月から新たに特別徴収（仮徴収）の対象になる方

4月初めに仮徴収額決定通知書を発送します。なお、4・6・8月の各保険料額は、前年の所得を保険料額の計算に反映できないため、原則的に前年度の年間保険料額（1年間、後期高齢者医療制度に加入していた場合の保険料額）の6分の1の額となります。

前年度から引き続き特別徴収の方

4・6・8月の特別徴収額

原則として2月の年金から天引きされた額と同額を天引きさせていただきます。（ただし、天引きする年6回の保険料を平均的にするための調整をすることがあります）

10・12・2月の特別徴収額

前年の所得が確定し、1年間の保険料が決定した後、決定した保険料額と4・6・8月に納めていただいた仮徴収額との差額を、10・12・2月の年金から3回に分けて天引きさせていただきます。（7月中旬に通知いたします）※特別徴収（年金天引き）の方でも、「申し出」により、保険料の納付方法を口座振替へ変更することができます。

Check! ▶ 平成26年度仮徴収額決定通知書の送付について



「4月から」新たに特別徴収（仮徴収）の対象となる方、及び「4・6・8月分」の天引きする保険料に変更がある方について通知いたします。

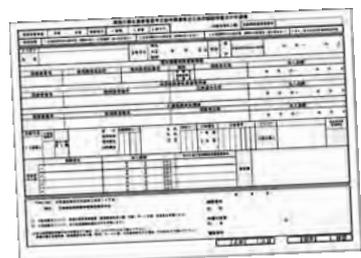
また、平成26年2月に天引きされている保険料と4・6・8月に天引きする保険料に変更がない方は通知が届きません。

なお、口座振替されている方または、普通徴収（自主納付）されている方についても通知が届きませんので、お間違えの無いようにお願いします。

Check! ▶ 高額介護合算療養費の支給申請はお済みですか？

該当となる被保険者の方には、北海道後期高齢者医療広域連合から支給についての通知書がすでに送付されておりますので、まだ申請がお済みでない方は、お早めに手続きされますようお願いいたします。

なお、お手続きについては、各担当窓口でも手続きできますので、お気軽にご来庁ください。ご不明な点などがございましたら、せたな町役場または各総合支所へお問い合わせください。



Check! ▶ 還付を装った不審電話にご注意を!

市町村職員を名乗る者から、保険料や医療費の還付などと偽り、口座情報を聞いたり、ATMにて現金を振り込ませるような電話が全国的に多発しております。

せたな町では、還付の手続きは必ず文書にてお知らせしており、振込不能など特別な場合を除き、電話連絡はしていません。



役場職員が次のようなことをすることはありません

- 役場職員が、ATMを操作させることは、絶対にありません。
- 役場職員がキャッシュカード・クレジットカードなどを「もっているか?」の確認や、暗証番号をお聞きすることは一切ありません。

◎道内での発生事例

被保険者の自宅へ電話で「平成20年から平成23年分の医療費の戻り分がある。先日通知書を送付したが確認しているか?本日が締切日だが口座を教えてください特別に振込みする。」や「医療費について払い戻しがある。キャッシュカードを持っているか。」などと言ってくるような手口が報告されています。

◎運営協議会委員を募集しています

北海道後期高齢者医療広域連合では、住民の皆さんの代表として、制度の運営に関する重要事項をご審議していただく運営協議会委員を募集しています。

応募資格	道内在住の満20歳以上の方 (ただし議員や公務員等を除く)
応募人数	5名
任期	平成26年7月から2年間 (開催は年3~4回を予定しています)
応募方法	北海道後期高齢者医療広域連合及び市(区)町村窓口 にある応募要領を参照ください
応募締切	平成26年4月30日(水)
選考	選考委員会を設置し、提出された小論文等により総合的に委員を選考します
報酬など	1日につき5,000円の報酬と旅費を支給します



お問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合

〒060-0062
札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階
☎011-290-5601

役場本庁 町民児童課国保医療係
☎0137-84-5111

瀬棚総合支所 地域町民課住民係
☎0137-87-3311

大成総合支所 地域町民課住民係
☎01398-4-5511

おめでとう 1年生



今年4月に町内の小学校に入学する新1年生は、平成19年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた児童です。()内は保護者名です。転入してこられた方などで名簿に載っていない方や、住所が変わっている方は、教育委員会事務局へご連絡ください。

教育委員会事務局 0137-84-5111

若松小学校

- 岡本 凜菜ちゃん(りん太郎)

- 安藤 花音ちゃん(寿也)
- 高橋 花乃ちゃん(亨)
- 竹内 愛結ちゃん(佑輔)
- 板木 楓花ちゃん(春美)
- 渡辺 苺琉ちゃん(英一)
- 金谷 美空ちゃん(憲和)
- 福沢 凜ちゃん(伸)
- 井口 美鈴ちゃん(順一)
- 佐藤 紗愛ちゃん(邦男)
- 水流 奈々ちゃん(俊彦)
- 蓬田 真奈ちゃん(亨)
- 大塚 結太くん(優樹)
- 森 真夢くん(伸行)
- 久次米 涼くん(渉)
- 柏 優利くん(憂哉)
- 山川 翔也くん(知洋)
- 能戸 歩汰くん(慶太)
- 中村 優斗くん(真一)
- 前側 有多くん(大)
- 山名 悠真くん(周二)
- 水野 泰稀くん(和彦)
- 千葉 勇磨くん(康生)
- 笠谷 拳心くん(真悟)
- 赤石来威愛くん(泰成)
- 三津谷千宙くん(美幸)

北檜山小学校

玉川小学校

- 河田 織玖くん(直樹)
- 工藤 樺音くん(慎吾)

- 寺分 梨花ちゃん(隆二)
- 深山 野々ちゃん(吉行)
- 佐藤 楓ちゃん(真二)
- 松神ほのかちゃん(さゆり)
- 長門 愛来ちゃん(直貴)
- 関 春音くん(紀彦)
- 小林有瑠斗くん(千夏)
- 奥村 泰成くん(大樹)
- 清水 翔貴くん(孝寿)
- 平澤 斗夢くん(誠)
- 平澤 幸輝くん(文幸)
- 松田 峻吾くん(一博)
- 久遠小学校 久遠 峻吾くん(一博)
- 鈴木 鞠沙ちゃん(正和)
- 久代 誠実ちゃん(章一)
- 日置 梨乃ちゃん(竜志)
- 堀田 楓ちゃん(勝丸)
- 伊藤 菜々ちゃん(勝敏)
- 本間 健介くん(雅寿)
- 安藤 駿くん(健次)
- 瀬棚小学校 瀬棚 駿くん(健次)

※保護者の同意を得た方のみこちらに掲載しています。

医療法人社団 陵仁会 【診療科目】産科・婦人科 小児科隣接

えんどう桔梗 マタニティクリニック

産科・最新4D超音波・婦人科他(産前・産後の教室も充実) 院長 遠藤 力 副院長 白戸 智洋

【診療時間】	日(第2・4)	月	火	水	木	金	土
午前(9:00~12:00)	●	●	●	●	●	●	●
午後(14:30~18:00)	休診	●	●	手術日	●	●	休診
休診	日曜(第1・3・5)・祝祭日						

LDR(分娩室)、和室病室も新設

随時福祉ハイヤーの送迎可(特別料金半額にて)。
福祉ハイヤー TEL.090-7654-5554

3月の日曜診療は、9日・23日になります。

入院設備完備

至七飯町 → 至四郎駅 榎北高校 → 石川・赤川・美原 → 至七飯町 →

初診の方でもPC、携帯、スマートフォンから24時間外来事前受付、分娩希望受付可。函館市桔梗5丁目7-15 (桔梗駅前通り中の沢小学校前) **TEL(0138)47-3001**

(ホームページ内のメールフォームからのご質問は24時間可。)

(有料広告)

未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール せたな町より5名が受賞



中学生の部
優秀賞 加賀谷依吹さん
(瀬棚中学校1年)



中学生の部
優秀賞 岩澤留花さん
(瀬棚中学校3年)



小学校低学年の部
優秀賞 加藤いずみさん
(瀬棚小学校2年)



小学校低学年の部
優秀賞 辻 歩夢さん
(久遠小学校1年)



中学生の部
優秀賞 羽二生 空さん
(瀬棚中学校3年)

※都合により表彰式欠席

1月23日(木)に瀬棚区、24日(金)は大成区において、未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクールの受賞者へ表彰状と記念品の贈呈式が行われました。このコンクールは毎年、海上保安庁が開催しているもので、今回、北海道第一管区管内の小・中学生から応募があった177点(小学生低学年53点、同高学年14点、中学生110点)の作品から、せたな町の小・中学生5名が優秀賞を受賞しました。

【備考】応募は「小学生低学年の部」「小学生高学年の部」「中学生の部」の3部門となっており、賞はそれぞれ・第一管区海上保安本部長賞1名、・北海道知事賞1名、・海上保安協会北海道地方本部長賞1名、・優秀賞7名となっております。

法テラス 八雲通信

No.18

「2人目の弁護士がやって来た」

法テラス八雲法律事務所
弁護士 小林祐輔

■本年1月に、法テラス八雲法律事務所に入所しました、小林祐輔(こばやしゆうすけ)と申します。よろしくお願ひ致します。これにより、当事務所は2人体制となります。

■私は、石川県金沢市の出身です。真つ黒な日本海に恐怖を感じながら、幼少期を過ごしました。実家はガソリンスタンドの地下に埋まっているタンクを製造する町工場です。その後、京都、奈良と移り住み、大阪で弁護士の修行をし、弟に実家の工場の未来を託し、このたび、晴れて北海道にやってきました。

■ところで、テレビドラマ「半沢直樹」では、北海道(と言っても根室ですが…)は、出向という名の左遷の地とされていましたが、私は決して「片道切符の島流し」の憂き目にあったという訳ではありません。周囲の反対もありましたが、北海道で働くという「わくわく感」に負け、志願してこの地にやって来たのです。

■先日、スノーボードを担いで、町営丹羽スキー場に行きました。ロープトウというものを知りませんでした。次はスキーで出直してきます。また、秘境と温泉が好きなので、春が来たら、臼別温泉や太田神社へ探検をしに行こうと企んでいます。

■長い自己紹介となりましたが、当事務所は2人体制になり、さらに法律相談が可能な時間が増えました。お一人3回まで、無料で法律相談を行っています。相談を希望する方はもちろん、相談しようかどうかお悩みの方も、「法テラス八雲法律事務所」050・3383・8366「までお気軽に相談予約のお電話をお寄せください。また、「法テラス江差法律事務所」050・33383・5563「でも、ご相談を承っておりますのであわせてご利用ください。